3　健康・安全教育カリキュラム

段階	園（0歳～2歳）	園（3歳～就学前）	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
目標	さまざまな経験や体験を通して、心も体も健康で安全な生活を送る。		「自分の体は自分が守る」という意識をもって、健康面（心と体）での自己管理やけが・病気などに対する予防行動ができる。								

健康・安全を支える取り組み

- 家庭・地域と共有・連携して取り組む「早寝 ・ 早起き ・ 朝ごはん」 「基本的生活習慣と生活リズムの確立」の啓発と働きかけ
- 一貫教育・保育「食育」カリキュラムに則った食育の推進　一貫教育・保育「運動」カリキュラムに則った体力向上の取り組み　町教育研究会養護部会（健康・安全に係る研究協議・情報交換）　町食育担当者会議（食育推進に係る研究協議・情報交換）
- 毎日の健康観察　保健調査　身体計測　健康診断　食物アレルギー調査と対応
- けんこうのおはなし（小学校養護教諭）
- 学校保健委員会（小・中養護教諭・家庭・地域連携）
- 薬物乱用防止教室
- 性感染症予防講演会
- インターネットとの上手な付き合い方
- 携帯・スマホ教室 （闇バイト防止に係る内容も含む）
- 防災・安全教育の推進（関係機関等との連携）　避難訓練（火災・地震・不審者侵入時）　園・小・中合同引き取り訓練
- 毎 月 の 安 全 点 検 ・ 日 常 の 環 境 整 備　心 肺 蘇 生 法 研 修 会 （教職員対象）　「園・学校安全計画」「危機管理マニュアル」の策定と整備
- 保健委員会（小）・保健給食委員会（中）活動等を通じた児童・生徒を核にした全校に対する健康や安全に関わる啓発活動

健康・安全に関する「育ってほしい姿（園）」と「学び（小・中）」のつながり

乳児期

＊一人一人の生活のリズムに応じて、安全な環境の下で十分に午睡をする
＊おむつ交換や衣服の着脱などを通じて、清潔になることの心地よさを感じる

満１歳～満３歳未満

＊大人の助けを借りながら、衣類の着脱を自分でしようとする
＊便器での排泄に慣れ、自分で排泄ができるようになる

＊健康な生活のリズムを身に付ける
＊身の回りを清潔にし、衣類の着脱、食事、排泄などの生活に必要な活動を自分でする
＊自分の健康に関心をもち、病気の予防などに必要な活動を進んで行う
＊危険な場所、危険な遊び方、災害時などの行動の仕方が分かり、安全に気を付けて行動する
＊自分でできることは自分でする

体育科（保健領域）

健康・安全に係る関連教科

◎生活
＊家庭での自分の役割
＊規則正しく健康な生活
＊自分の生活・成長と人々の支え

◎道徳
＊基本的な生活習慣
＊個性の伸長
＊友情・助け合い
＊生命尊重
＊規則の尊重
＊善悪の判断、自律

健康な生活

◎健康の状態
＊主体の要因
＊周囲の環境の要因
◎1日の生活の仕方
＊運動、食事、休養、睡眠☛規則正しい生活リズム
＊体の清潔☛体や衣服を清潔に保つ
◎身の回りの環境
＊部屋の明るさの調節、換気
☛生活環境を整える

体の発育・発達

◎体の発育・発達
＊年齢に伴う変化
＊体の変化の個人差
◎思春期の体の変化
＊男女の特徴
＊初経、精通など
＊異性への関心
◎体をよりよく発達させるための生活
＊発育・発達させる適切な運動、食事、休養、睡眠

心の健康

◎心の発達
＊年齢に伴う発達
◎心と体の密接な関係
＊深く影響し合っている心と体
◎不安や悩みへの対処
＊自己に合った方法による適切な対処

けがの防止

◎交通事故や身の回りの生活の危険が原因で起こるけがの防止
＊けがや事故の原因
＊学校や地域でのけがや事故の防止
☛安全行動と環境整備
＊犯罪被害の防止
◎けがの手当
＊けがの種類や程度の把握
＊近くの大人に知らせる
＊自らできる簡単な手当の方法

病気の予防

◎病気の起こり方
＊病原体、体の抵抗力、生活行動、環境など
◎病原体が主な原因となって起こる病気の予防
＊病原体の発生源をなくす、移る道筋を断ち切る
＊体の抵抗力を高める
◎生活行動が主な要因となって起こる病気の予防
＊適切な運動
＊偏りのない食事
＊口腔の衛生保持
◎喫煙、飲酒、薬物乱用と健康
＊喫煙、飲酒、薬物乱用は健康を損なう原因
◎地域の様々な保健活動の取組
＊健康な生活習慣に係る情報提供や予防接種などの活動

保健体育科（保健分野）

健康な生活と病気の予防①

◎健康の成り立ちと疾病の発生と要因
＊健康の成り立ち
＊主体と環境要因の関わりによって起こる疾病
◎生活習慣と健康
＊運動、食事、休養、睡眠の調和のとれた生活の継続

心身の発達と心の健康

◎身体機能の発達
＊器官発育と機能発達の時期
＊発育・発達の個人差
◎生殖に関わる機能の成熟
＊内分泌の働きによる生殖機能の成熟と適切な行動等
◎精神機能の発達と自己形成
＊生活経験などの影響を受けて発達する精神機能
＊自己認識の深まりと自己形成
◎欲求やストレスへの対処と心の健康
＊精神と身体の相互影響
＊欲求やストレスの心身への影響と適切な対処
＊ストレスへの対処の方法

健康な生活と病気の予防②

◎生活習慣病などの予防
＊生活習慣の乱れと生活習慣病などのつながり
＊がんの予防
◎喫煙、飲酒、薬物乱用と健康
＊心身への様々な影響
＊健康を損なう原因
＊個人の心理状態や人間関係、社会環境などの要因への適切な対処

傷害の防止

◎交通事故や自然災害などによる傷害の発生要因
＊人的要因や環境要因などの関わりによる傷害の発生
◎交通事故などによる傷害防止
＊安全な行動、環境改善による傷害の防止
◎自然災害による傷害防止
＊自然災害発生や二次災害による傷害
＊自然災害への備えと傷害の防止
◎応急手当の意義と実際
＊応急手当による傷害悪化防止
＊心肺蘇生法

健康な生活と病気の予防③

◎感染症の予防
＊病原体が主な原因となって発生する感染症
＊発生源、感染経路、主体への対策による感染症予防
◎健康を守る社会の取組
＊個人の健康と社会的な取組との関わり
＊健康の保持増進や疾病予防の役割を担う保健
＊医療機関とその利用
＊医薬品の正しい使用

健康と環境

◎身体の環境に対する適応能力・至適範囲
＊身体の適応能力を超えた環境の健康への影響
＊快適で能率のよい生活ができる環境の範囲
◎飲料水や空気の衛生的管理
＊健康と飲料水や空気との密
＊健康のための基準に適合した飲料水や空気の管理
◎生活に伴う廃棄物衛生的管理
＊生活によって生じた廃棄物の衛生的な処理の必要性

特別活動（学級活動における保健・安全指導）

全校目標

４～５月・自分の体を知ろう　６月・歯を大切にしよう　７～８月・夏を健康で安全に過ごそう
９月・けがの手当てを知ろう　10月・目を大切にしよう　11月・正しい姿勢を心がけよう
12～１月・かぜ・インフルエンザを予防しよう　２月・寒さに、負けない体をつくろう　３月・健康生活の反省をしよう

１・２年生

４月・１年：健康診断・トイレの使い方
　　交通防犯教室
　　２年：健康診断
５月・１年：掃除の仕方
　　２年：安全な生活・掃除の仕方
６月・歯の健康
　　１年：交通安全教室
７月・夏休みの過ごし方
８～９月・安全な生活・生活のリズム
10月・目の健康
11月・毎日の食事
12月・かぜの予防・冬休みの生活
１月・安全な生活
３月・１年間を振り返って

３・４年生

４月・健康診断
５月・安全な生活・清掃について
６月・歯の健康
　　３年：交通安全教室
７月・夏休みの過ごし方
８～９月・安全な生活・生活のリズム
10月・目の健康
11月・毎日の食事
12月・かぜの予防・冬休みの生活
１月・安全な生活
３月・１年間を振り返って

５・６年生

４月・健康診断
５月・安全な生活
　　５年：交流清掃に向けて
　　６年：交流清掃・修学旅行
６月・歯の健康
７月・夏休みの過ごし方
８～９月・安全な生活・生活のリズム
　　５年：野外活動
10月・目の健康
11月・毎日の食事
　・６年：薬物乱用防止教室
12月・かぜの予防・冬休みの生活
１月・安全な生活
３月・５年：１年間を振り返って
　　６年：もうすぐ中学生

特別活動（学級活動における保健・安全指導）

全学年

４月・自分の体をよく知ろう・安全な登下校をしよう・環境を整備しよう
５月・自分の健康状態を理解し、病気を早く治そう・部活動中の安全に気をつけ、体力を増進しよう
６月・歯の健康を守ろう・梅雨時の健康と清潔に気をつけよう
７月・病気を早く治そう・夏を健康・安全に過ごそう
８月・規則正しく、安全に過ごそう・校外生活の安全に努めよう
９月・安全な生活をし、けがやスポーツ障害を予防しよう
10月・目の健康を守ろう・体力を増進しよう
11月・正しい姿勢で過ごそう・校内をきれいにしよう
12月・かぜを予防しよう・冬を健康・安全に過ごそう
１月・換気をしよう・手洗い、うがいをし、かぜに負けない体をつくろう
２月・元気で冬を乗り切ろう
３月・１年間の自分の健康を振り返り、生活習慣における反省をしよう